

## より体系的にスペシャリストの養成を目指す新学科体制へ。

2004年4月、世界で多発するテロや災害などを背景に開学した本学は、日本初の危機管理学部を擁し、薬学部、看護学部の3学部体制のもと、危機管理の素養を身につけた幅広い分野のスペシャリストを養成してきました。この間に、日本は東日本大震災をはじめとする多くの自然災害を体験するとともに、環境やエネルギー、資源など解決すべきさまざまな問題と直面し、危機管理の素養を持つ人材へのニーズはますます高まっています。

そこで本学は、危機管理に対する多様な社会的ニーズに応える人材を輩出するため、学問系統を見直し、専門的な知識と技能をより体系的に学べる発展的改組を実施。2019年4月より、3学部6学科の新たな学科体制のもと、より幅広い分野で社会貢献できるスペシャリストの養成を目指します。

### 2018年度までの学科体制

学部	学科	入学定員
薬学部	薬学科(6年制)	120名
	生命薬科学科(4年制)	35名
危機管理学部	危機管理システム学科	100名
	環境危機管理学科	40名
	医療危機管理学科	80名
	航空技術危機管理学科	40名
	動物危機管理学科	40名
看護学部	看護学科	80名

### 2019年度 学科体制

学部	学科	入学定員	教育分野
薬学部	薬学科(6年制)	120名	薬学
危機管理学部	危機管理学科 <small>学科名称変更</small>	120名	法学・経済学・経営学
	保健医療学科 <small>学科名称変更</small>	80名	保健衛生学・医療技術学
	航空技術危機管理学科	40名	航空力学・航空工学・機械工学
看護学部	動物危機管理学科	60名	理学・生物学・獣医畜産学・産業動物学・水産学
	看護学科	80名	看護学

※生命薬科学科(4年制)、環境危機管理学科 募集停止

